

autojsarticle

1 概要

これは、 \LaTeX エンジンに応じて、自動的に文書クラス、文書クラスオプション、追加パッケージ、graphicxパッケージオプションを切り替えるクラスファイルです。これらの対応関係を表1に示します。platex, uplatex は dvi ファイルを出力しますので、dvipdfmx で pdf に変換してください。それ以外は pdf を直接出力します。

表1 \LaTeX エンジンと文書クラス、文書クラスオプション、graphicxパッケージオプションの対応関係

\LaTeX エンジン	文書クラス	文書クラスオプション	追加パッケージ	graphicxオプション	出力
platex	jsarticle			dvipdfmx	dvi
uplatex	jsarticle	uplatex		dvipdfmx	dvi
pdflatex	bxjsarticle	pdflatex,ja=standard		pdfTeX	pdf
lualatex	ltjsarticle		luatexja	luatex	pdf
xelatex	bxjsarticle	xelatex,ja=standard		xetex	pdf

2 図の貼付け

EPS図面の貼り付け例を図1に、PDF図面の貼付け例を図2に示します。

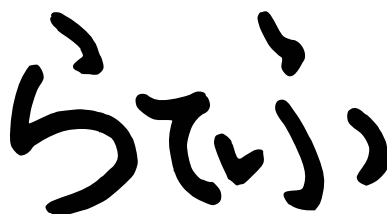


図1 EPS図面の貼付け例

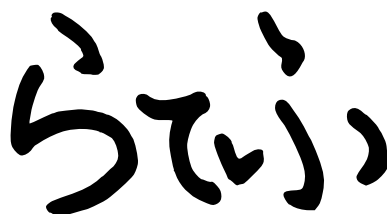


図2 PDF図面の貼付け例

3 使用法

autojsarticle.cls を適切なディレクトリ（/usr/local/texlive/texmf-local/tex/latex/local/等）にコピーし、mktexlsr コマンドを実行してください。

あとは、`\documentclass{autojsarticle}` としてやればOKです。